

回復期リハビリテーション病棟入院料[3]に係る揭示事項

直近3か月間の退棟した患者数	5月	6月	7月
	70名	75名	80名

退棟患者の基本診療料の施設基準等に掲げる回復期
リハビリテーションを要する状態の区分内訳

	5月	6月	7月
①脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態	15名	20名	19名
②大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	30名	37名	44名
③外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	5名	2名	2名
④大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	1名	1名	0名
⑤股関節又は膝関節の置換術後の状態	16名	11名	9名
⑥急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態	2名	1名	3名

リハビリテーション実績指数	63.03
---------------	-------